

ご意見の内容

■部活動施設について

■内容

社会人ですが弓道しています。

部活のあり方がかわり自分の子供の頃とはだいぶ変わっているため見当違いな意見なら申し訳ないですが、今後弓道場がある武道館建設を希望しています。武道は確かに使い方を誤ると危険な道具を使用する為、部活動種目としてハードルが高いかもしれませんが、技術習得や使用道具などは各協会が関わり管理するというシステムが出来上がっています。六戸町には弓道協会はありませんが三沢市弓道協会の協力が得られますし、六戸町の中学生も数人会員となり活動しています。全国的に見れば中学校弓道部は珍しくなく、中学高校大学と、弓道を継続できさらには一般の方は70、80代の年代まで幅広い年齢層でも出来る武道です。新しく建設とまではいなくても、六戸町学園開校以降の旧学校施設の利用として改築して使用するなど、六戸町の子供達の、部活動としての弓道をより快適かつ活発に取り組む事が出来るのではと思っております。

甚だ一方的な意見投書ですが、是非検討をお願いします。

町からの回答

町ホームページへお問い合わせいただきありがとうございます。

この度は、メールにて貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

早速ではありますが、お問い合わせいただいた件について、ご回答いたします。

六戸学園の部活動については、六戸町立義務教育学校開校準備委員会で検討を進めてきました。

現在の2つの中学校(六戸中学校、七百中学校)で開設している既存の部活動はそのまま六戸学園でも開設する。そして、一定数需要のあるバスケットボール、さらに、地域の特色(隣接する十和田国際カントリークラブ)を生かし、ゴルフを地域クラブとして開設する方向で検討を進めてきました。

そして、小学6年～中学2年の児童生徒を対象に、六戸学園部活動入部希望アンケートを実施し、開設予定の部活動について、どの部活動も一定数の入部希望者がいることが確認でき、その結果、六戸学園開校時には、現在の2中学校で開設している部活動に、バスケットボール、ゴルフ(地域クラブ)を加えて開設することになりました。

ご質問の「今後弓道場がある武道館建設を希望しています」についてですが、ご存じの事かと思いますが、六戸学園は既に建設工事着手し建物については、約70%の進捗であり、令和7年4月開校に向け急ピッチで作業が進められ、残念ながら事業費の関係上、武道場等を新設するに至れませんでした。

また、「六戸学園開校以降の旧学校施設の利用として改築して使用するなど」のご質問につきましては、現時点で町として旧小中学校の利活用の方向性が決まっておりません。今回のご意見を参考にさせていただきと思いますが、今のところ武道館等へ改築して使用する見通しはないのが現状です。ご理解ください。

以上、簡単ではございますが、お問い合わせへの回答といたします。

※こちらの回答は教育委員会教育課で作成したものになります。